

教 育 研 究 業 績 書

2025年 5月 1日

氏名 藤 本 和 彦

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド
1. 彫刻	1)「人間」と「時間」を繋ぐ形態 2)「関係」の形態化 3)「現在」という境界線
2. 立体造形	1)身近にある物の表現素材としての「価値」 2)「必然的表現媒体」 3)自分が経験した「過去」という時間の意味 4)「昭和」という時代 5)そこを取り巻く「日本人観」
3. 空間造形	1)「場」の性格と意味 2)場の持つ「時間軸」 3)忘れられた、または捨ててこられた「価値」の回復

教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項

事 項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例 1) 浅井学園大学（現、北翔大学） 「デッサン」	平成13年7月 ～現在	普段の視点を変える目的でおこなった、デッサン制作。課題は「天井を含んだ室内画」。広くはない室内で上を見ながらの制作に、始めは戸惑っていた学生も進めるうち、上を見ながらも視界に入るものをどこまで入れて、どこで切るかに集中し 魚眼レンズで見たような空間を作り出す者まで出てきた。細部の描写はあまり高まらなかったが、空間意識が高まり、次の課題（静物の構成）では、ほぼ全員のデッサンに奥行きや位置関係での表現向上が見られた。
2) 北海道教育大学岩見沢校 「彫刻第二Ⅳ」	平成22年1月 ～現在	必然的表現媒体の考察をメインとした制作。初めに作品の提示場所（主に学内）をいくつか絞ったうえで、素材、形態を決定。作品と場、素材と場、形態と場等の関係を掘り下げていく過程で思いもよらない素材が完成密度をあげた状態で完成された。発表時 その場に設置された「モノ」が違和感なく主張をしており、各人の意図が、十分感じとる事ができた。
3) 札幌大谷大学短期大学部 「基礎造形（金属）」	平成 22 年 10 月 ～平成24年3月	銅、黄銅、アルミの薄板を使用した抽象立体の制作。エスキース、制作模型にも重点を置き、思いつきで終わらせる事のないよう意識し、制作終盤の作り込みを徹底する。毎時間 個別のコミュニケーションをとり、制作意図の確認と整合性のとれた制作を行った。制作を小作品1点に絞り、細部まで神経を使った抽象立体の完成を見る事ができた。制作テーマは「私」。
2 作成した教科書、教材		
3 教育上の能力に関する大学等の評価		
4 実務の経験を有する者についての特記事項		
5 その他		

職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項				
事 項		年月日	概 要	
1 資格、免許		昭和63年3月 昭和63年3月	中学校教諭一級普通免許状（美術） 高等学校教諭二級普通免許状（美術）	
2 特許等				
3 実務の経験を有する者についての特記事項				
4 その他				
研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 1. 日本	共	1987 年 1 月	セントポールスノーフェスティバル	場所：アメリカ ミネソタ州 セントポール 材質：雪（5×30×10m） （共同制作者）小石巧，多田紘一，山下嘉昭，菅原尚俊，工藤雅人，木原英俊，増子芳朗， <u>藤本和彦</u>
2. こえ	単	1987 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：シナ
3. 地球、鎖	共	1988 年 1 月	ケベックインターナショナルスノーカルプチャーコンペティション	場所：カナダ ケベック州 ケベック 材質：雪（3×5×3m） （共同制作者）菅原尚俊，谷内丞， <u>藤本和彦</u>
4. 世界	単	1988 年 2 月	卒業制作展 札幌時計台ギャラリー	彫刻 材質：ポリエステル樹脂（人体等身像）
5. リズム	共	1988 年 2 月	オリンピックアートフェスティバル スノーカルプチャーコンペティション	場所：カナダ カルガリー 材質：雪（3×3×3m） （共同制作者）菅原尚俊，谷内丞， <u>藤本和彦</u>
6. 世Ⅰ	単	1988 年 7 月	大学有志展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：真鍮（削り出し，鏡面仕上げ）
7. 世Ⅱ	単	1988 年 7 月	大学有志展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：真鍮（削り出し，鏡面仕上げ）
8. 世Ⅲ	単	1988 年 7 月	大学有志展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：真鍮（削り出し，鏡面仕上げ）
9. 宙Ⅰ	単	1988 年 7 月	大学有志展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：真鍮（削り出し，鏡面仕上げ）
10. 宙Ⅱ	単	1988 年 7 月	大学有志展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：真鍮（削り出し，鏡面仕上げ）
11. 子意抱天	単	1988 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：マツ、カツラ

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 12. 3本の構成	共	1989 年 1 月	名寄国際雪像コンクール	場所: 北海道名寄市 材質: 雪 (2.5×2.5×2.5 m) (共同制作者) 半田, 西川, 堀口, <u>藤本</u>
13. 心穴	単	1989 年 7 月	バクハウス展Ⅰ 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: マツ、カツラ
14. 心曲	単	1989 年 7 月	バクハウス展Ⅰ 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: マツ、カツラ
15. 心曲	単	1989 年 7 月	大学有志展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: 米マツ
16. 人工と自然の板面	単	1989 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: マカバ、シュロ縄
17. 集積Ⅰ	単	1990 年 2 月	二人展「交差展」 ギャラリーたびお(札幌市)	彫刻 材質: マカバ
18. 集積Ⅱ	単	1990 年 2 月	二人展「交差展」 ギャラリーたびお(札幌市)	彫刻 材質: マカバ
19. 連結	単	1990 年 2 月	二人展「交差展」 ギャラリーたびお(札幌市)	彫刻 材質: マカバ
20. 殖	単	1990 年 2 月	二人展「交差展」 ギャラリーたびお(札幌市)	彫刻 材質: マカバ
21. 波打つ霧	単	1990 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: マカバ、鉄
22. 球と構造	共	1991 年 1 月	ブレッケンリッジインターナショナルスノー スカルプチャー コンペティション	場所: アメリカ コロラド州 プレ ッケンリッジ 材質: 雪 (3×3×3m) (共同制作者) 山下嘉昭, 小石巧, 菅原尚俊, <u>藤本和彦</u>
23. セキ	単	1991 年 6 月	バクハウス展Ⅱ 札幌時計台ギャラリー	彫刻 材質: シナ
24. ショク	単	1991 年 6 月	バクハウス展Ⅱ 札幌時計台ギャラリー	彫刻 材質: カツラ
25. 例えば植物的に	単	1991 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: カツラ
26. うねり	共	1992 年 2 月	アルベールビルオリン ピックアートフェスティ バル スノースカルプチャー コンペティション	場所: フランス パロアール 材質: 雪 (3×3×3m) (共同制作者) 小石巧, 今野誠明, <u>藤本和彦</u>

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 27. 拓	単	1992 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
28. 隠Ⅰ	単	1993 年 7 月	個展 ギャラリーたびお(札幌 市)	彫刻 材質: ヤナギ
29. 隠Ⅱ	単	1993 年 7 月	個展 ギャラリーたびお(札幌 市)	彫刻 材質: ヤナギ
30. 隠Ⅲ	単	1993 年 7 月	個展 ギャラリーたびお(札幌 市)	彫刻 材質: ヤナギ
31. 拓Ⅰ	単	1993 年 7 月	バクハウス展Ⅲ 札幌時計台ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
32. 拓Ⅱ	単	1993 年 7 月	バクハウス展Ⅲ 札幌時計台ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
33. 築	単	1993 年 9 月	さっぽろ窓辺展 札幌駅前メインストリ ート	彫刻 材質: ヤナギ
34. 築	単	1993 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ヤナギ
35. 白い流線	共	1994 年 2 月	リレハンメルオリンピ ックアートフェスティ バル スノースカルプチャー コンペティション	場所: ノルウェー リレハンメル 材質: 雪 (3×3×3m) (共同制作者) 菅原尚俊, 森井綾, <u>藤本和彦</u>
36. 茎	単	1994 年 3 月	札幌美術展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
37. 茎	単	1994 年 9 月	さっぽろ窓辺展 札幌駅前メインストリ ート	彫刻 材質: ナラ
38. 茎・種	単	1994 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
39. 種Ⅰ	単	1995 年 9 月	さっぽろ窓辺展 札幌駅前メインストリ ート	彫刻 材質: ナラ
40. 種Ⅱ	単	1995 年 9 月	さっぽろ窓辺展 札幌駅前メインストリ ート	彫刻 材質: ナラ
41. 茎Ⅰ	単	1995 年 10 月	バクハウス展Ⅳ 札幌時計台ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
42. 茎Ⅱ	単	1995 年 10 月	バクハウス展Ⅳ 札幌時計台ギャラリー	彫刻 材質: ナラ

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 43. 茎Ⅲ	単	1995 年 10 月	バクハウス展Ⅳ 札幌時計台ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
44. 茎	単	1995 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
45. 茎	単	1995 年 10 月	北海道美術協会新鋭作家展 大丸藤井セントラル ス カイホール (札幌市)	彫刻 材質: ナラ
46. 萌	単	1996 年 3 月	札幌美術展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: マカバ、ヤナギ
47. 種の暦	単	1996 年 8 月	野外彫刻展 [直射日光+α] 札幌市石山緑地	彫刻 材質: ナラ
48. 萌・種の変容	単	1996 年 9 月	さっぽろ窓辺展 札幌駅前メインストリ ート	彫刻 材質: マカバ
49. 種の変容	単	1996 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: セン
50. 種の暦	単	1997 年 7 月	バクハウス展Ⅴ 札幌時計台ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
51. 茎・種	単	1997 年 10 月	モニュメント設置 札幌市東区こまどり公 園	彫刻 材質: 再生アルミニウム, 黒御影石
52. 暦	単	1997 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
53. その中間	単	1997 年 10 月	北海道美術協会企画 「空間の探査」展 大丸藤井セントラルス カイホール (札幌市)	彫刻 材質: ナラ、川石
54. 山脈	共	1998 年 1 月	ブ レ ッ ケ ン リ ッ ジ インターナショナル スノースカルプチャー コンペティション	場所: アメリカ コロラド州 プレッ ケンリッジ 材質: 雪 (3×3×3m) (共同制作者) 菅原尚俊, 加藤宏子, <u>藤本和彦</u>
55. その中心	単	1998 年 1 月	ギャラリーたびお 開廊 20 周年記念展 ギャラリーたびお(札幌 市)	彫刻 材質: ナラ
56. 中間 I	単	1998 年 1 月	ブレッケンリッジ・スノ ースカルプチャー・コン ペティション記念展 ブレッケンリッジ・コミ ュニケーションセンタ ー	場所: アメリカ コロラド州 プレッ ケンリッジ 彫刻 材質: 鋳造アルミニウム

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 57. 中間Ⅱ	単	1998 年 1 月	ブレッケンリッジ・スノ ースカルプチャー・コン ペティション記念展 ブレッケンリッジ・コミ ュニケーションセンタ ー	場所: アメリカ コロラド州 プレ ッケンリッジ 彫刻 材質: 鑄造アルミニウム
58. その中間	単	1998 年 3 月	札幌美術展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ナラ
59. 不完全な善意	単	1998 年 8 月	寒別グラウンドアート 展'98 旧寒別小中学校グラウ ンド (倶知安町寒別)	インスタレーション 材質: マツ、木炭、砂利、水
60. むけ落ちた善意の補 充	単	1998 年 8 月	新夢の島展 ラ・ガレリアビル(札幌 市)	彫刻 材質: 木、新聞紙、石膏
61. 自由、束縛、善意	単	1998 年 9 月	さっぽろ窓辺展 札幌駅前メインストリ ート	彫刻 材質: 木、金網
62. 不完全な善意	単	1998 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ナラ、新聞紙、ビニール
63. 非善意	単	1998 年 12 月	X'mas イベント 「ブラックナイト」 キング・ムー (札幌市)	彫刻 材質: 木、ビニール
64. 善意	単	1998 年 12 月	X'mas イベント 「ブラックナイト」 キング・ムー (札幌市)	彫刻 材質: 川石、石膏、ビニール
65. 表裏	単	1998 年 12 月	X'mas イベント 「ブラックナイト」 キング・ムー (札幌市)	彫刻 材質: 紙、釘、錆、ビニール
66. 不完全な善意	単	1999 年 1 月	お正月展 大同ギャラリー (札幌 市)	彫刻 材質: 木、石、石膏、紙、釘、ビ ニール
67. 嘘と真実と表と裏	単	1999 年 4 月	ニセコ尻別川美術展 有島アートギャラリー (ニセコ町)	彫刻 材質: 木、新聞紙、ビニール、
68. 保護された境界線	単	1999 年 8 月	寒別グラウンドアート 展'99 旧寒別小中学校グラウ ンド (倶知安町寒別)	インスタレーション 材質: 木、土、石
69. 保護された境界線	単	1999 年 8 月	さっぽろ窓辺展 札幌駅前メインストリ ート	彫刻 材質: 木、ビニール
70. 境界線	単	1999 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: 木、ビニール

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 71. 保護された境界線	単	1999 年 10 月	金沢現代彫刻展 金沢市庁舎(石川県金沢市)	彫刻 材質：木、ビニール
72. 保護された境界線	単	2000 年 1 月	お正月展 大同ギャラリー（札幌市）	彫刻 材質：木、ビニール
73. キョーカイ ノ ムジュン	単	2000 年 3 月	個展 大同ギャラリー（札幌市）	インスタレーション 材質：木、ビニール
74. 境界線	単	2000 年 4 月	ニセコ尻別川美術展 有島アートギャラリー （ニセコ町）	彫刻 材質：木、川石、ビニール、
75. 自由の解釈	単	2000 年 6 月	75 周年記念道展会員展 北海道立近代美術館（札幌市）	彫刻 材質：木、ビニール、建材粉末、ステープル
76. サカノボル「自由」 トソノカゲ	単	2000 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：木、新聞紙、ビニール
77. 自由の解釈とその選 択	単	2000 年 12 月	北の創造者たち 2001 「美術スル」見方展 札幌芸術の森美術館	インスタレーション 材質：木、ビニール、建材粉末、灰、 墨、ポリエステルシート
78. 思慮	単	2001 年 4 月	ニセコ尻別川美術展 有島アートギャラリー （ニセコ町）	彫刻 材質：木、ビニール、川石
79. 思慮	単	2001 年 9 月	北海道立体表現展 北海道立近代美術館（札幌市）	彫刻 材質：建材
80. 罪の優劣	単	2001 年 9 月	地上インスタレーショ ン 計画 札幌中心街 地下鉄通 気口	インスタレーション 材質：ビニール、グリーンマット、 タバコの吸い殻
81. 思考の基底	単	2001 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：ビニール、ステープル
82. 私は何処に居たのか あなたは何処に居る のか 皆は何処に行く のか	単	2002 年 6 月	水脈の肖像 2002 [日本と韓国. 二つの今 日]展 北海道立近代美術館 （札幌市）	インスタレーション 材質：木
83. 私は何処に居たのか あなたは何処に居る のか 皆は何処に行く のか	単	2002 年 6 月	水脈の肖像 2002 「日本と韓国. 二つの今 日」石狩展 アートウォーム（石狩 市）	インスタレーション 材質：木

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 84. 行方	単	2002 年 6 月	水脈の肖像 2002 「日本と韓国. 二つの今日」旭川展 北海道東海大学芸術工 学館ギャラリー (旭川 市)	彫刻 材質: 木
85. 行方	単	2002 年 6 月	水脈の肖像 2002 「日本と韓国. 二つの今日」 旭川展富貴堂ギャラリー (旭川市)	彫刻 材質: 木
86. 夢に残った	単	2002 年 8 月	夕張・夏・芸術祭 「リレーション・夕張・ 2002」創作の館(夕張市)	インスタレーション 材質: 木、ビニール、ブルーシート
87. 夢に残った	単	2002 年 8 月	夕張・夏・芸術祭 「リレーション・夕張・ 2002」夕張市美術館	インスタレーション 材質: グリーンカーペット
88. 静観	単	2002 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: カーペット、ステンレスボルト、ナット
89. The ideal nature set	単	2003 年 9 月	北海道立体表現展 '03 北海道立近代美術館 (札幌市)	彫刻 材質: カーペット、ビニール
90. The ideal nature plaster & repair tablet	単	2003 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: カーペット、ビニール
91. 隠れ里	単	2003 年 12 月	FROM '03 TO '04 展 さいとうギャラリー (札幌市)	彫刻 材質: 布テープ
92. 隠れ里〈空を閉じこめた風景〉	単	2004 年 3 月	札幌の美術 2004 20 人の試み展 札幌市民ギャラリー	インスタレーション 材質: ブルーシート、布テープ、マスキングテープ、ヘリウムガス
93. 隠れ里〈結界、精神的境界〉	単	2004 年 3 月	札幌の美術 2004 20 人の試み展 札幌市民ギャラリー	インスタレーション 材質: 単管パイプ、竹、よしず、麻縄、画仙紙、ブルーシート
94. 海の底から 玉手箱 のかわりにガス弾	単	2004 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ターボリン紙、麻紐
95. 狐狸の庭	単	2005 年 5 月	個展「狐狸の庭」 CAI 現代芸術研究所 (札幌市)	インスタレーション 材質: 単管パイプ、よしず、麻縄、 グリーンカーペット、石、粘土
96. 隠れ里	単	2006 年 5 月	水脈の肖像'06 「日本, 韓国, ドイツの今日」展 北海道立近代美術館 (札幌市)	インスタレーション 材質: ブルーシート、グリーンカー ペット、アルミパイプ、針金、ス テーブル

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 97. 雷獣Ⅰ	単	2006 年 8 月	Plus1 展 コンチネンタルギャラ リー (札幌市)	インスタレーション 材質: ターポリン紙、麻縄
98. 雷獣Ⅱ	単	2006 年 8 月	Plus1 展 コンチネンタルギャラ リー (札幌市)	インスタレーション 材質: ターポリン紙、麻縄
99. かはたれ時一水一	単	2006 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ビニールシート、ステンレス ボルト、ナット、川石
100. 雷神	単	2006 年 10 月	北海道立体表現展 '06 北海道立近代美術館 (札 幌市)	彫刻 材質: ターポリン紙、麻縄、チェー ン
101. かはたれ時一水一	単	2007 年 2 月	「Finish and Begin 夕張美術館の軌跡・明日 へ」展 夕張美術館 (夕張市)	彫刻 材質: ビニールシート、ステンレス ボルト、ナット、川石
102. 四季神	単	2007 年 8 月	Plus1 Groove 展 コンチネンタルギャラ リー (札幌市)	インスタレーション 材質: ビニールシート、ターポリン 紙、麻縄
103. かはたれ時 一長月・空一	単	2007 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: ビニールシート、ステンレス ボルト、ナット、綿
104. 隠れ里	単	2008 年 6 月	北海道立体表現展 '08 北海道立近代美術館 (札 幌市)	彫刻 材質: 木、ポリ瓶、イタドリ
105. かはたれ時一森一	単	2008 年 10 月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: イタドリ、パラフィン、蜜蝋
106. かはたれ時一森一	単	2009 年 2 月	"North to North" Plus1 in Vietnam 16Ngo Quyen-Hanoi (ベトナム ハノイ)	インスタレーション 材質: イタドリ、蠟、木炭紙、 アクリル塗料
107. 縁、向こう側、 こちら側	単	2009年8月	Plus1 Groove 2009 コンチネンタル ギャラリー (札幌市)	インスタレーション 材質: 木、麻縄、紙
108. ガーデン	単	2009年8月	空間の触知へ～連鎖の 試み ギャラリー創 (札幌市)	インスタレーション 材質: イタドリ、麻縄、白玉砂利
109. 土ころび	単	2009年9月	樽前 arty2009 樽前野外美術展 樽前小学校周辺 (苫小牧市)	インスタレーション 材質: 人工芝、木
110. 精霊	単	2009年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: 鉄、蠟、トクサ

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 111. 石油が桜に…	単	2009年11月	札幌 アートステージ 500m 美術館 2009 地下鉄東西線地下コン コース「大通駅」札幌市	インスタレーション 材質: ドラム缶、スプレー、 発砲ウレタン
112. 土ころび	単	2009年11月	7人の視点 北翔大学 学術情報センター 「ボルト」ギャラリーB (札幌市)	インスタレーション 材質: 人工芝、木、白玉砂利、 イタドリ
113. 縁、向こう側、 こちら側	単	2009年12月	水脈の肖像'09 「日本と韓国. 二つの今 日」展 北海道立近代美術館 (札幌市)	インスタレーション 材質: 木、麻縄、紙
114. ことだま・はこ	単	2010年6月	北海道立体表現展'10 北海道立近代美術館 (札幌市)	インスタレーション 材質: 木、麻縄、紙
115. かはたれ時一結一	単	2010年6月	北海道立体表現展'10 本郷新記念札幌彫刻美 術館 (札幌市)	インスタレーション 材質: 木、麻縄、パラフィン、蜜蝋、 木節粘土
116. 石油が桜に…	単	2010年7月	JR タワー アートプラネ ッツ 2010 札幌エスタ プラニスホール (札幌市)	インスタレーション 材質: ドラム缶、スプレー、 発砲ウレタン
117. ヨリシロ	単	2010年9月	Plus1 This Place 本郷新記念札幌彫刻美 術館 (札幌市)	インスタレーション 材質: 染色された紙
118. かはたれ時 一酉の刻一	単	2010年9月	大韓民国 全国彫刻家協 会 日韓交流展 ロッテ扶余リゾート (韓国、扶余)	彫刻 材質: 麻紐、パラフィン、蜜蝋、 石膏
119. かはたれ時 一霜月一	単	2010年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋 ポリエステル繊維
120. ヨリシロー洞窟の フォークロアー	単	2010年12月	個展「ヨリシロー洞窟の フォークロアー」 CAI 02 rauml (札幌市)	インスタレーション 材質: 紙、木、人口芝
121. 精霊II	単	2010年12月	札幌クリエイター 100 人展 ギャラリーレタラ (札幌市)	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋、 木賊 (トクサ)
122. かはたれ時 一霜月一	単	2011年1月	アルテポルト小品展 アートのスペース アルテポルト (札幌市)	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋 ポリエステル繊維

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 123. かはたれ時 一霜月一	単	2011年1月	New Point 大同ギャラリー (札幌市)	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋 ポリエステル繊維、木
124. かはたれ時 一睦月一	単	2011年2月	個展「かはたれ時 一睦月一」 アートスペース アルテポルト (札幌市)	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋、綿 灰、土、コーヒー
125. かはたれ時 一霜月一 I	単	2011年2月	個展「かはたれ時 一睦月一」 アートスペース アルテポルト (札幌市)	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋 ポリエステル繊維
126. かはたれ時 一霜月一 II	単	2011年2月	個展「かはたれ時 一睦月一」 アートスペース アルテポルト (札幌市)	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋 ポリエステル繊維
127. かはたれ時 一霜月一 III	単	2011年2月	個展「かはたれ時 一睦月一」 アートスペース アルテポルト (札幌市)	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋 ポリエステル繊維
128. かはたれ時 一霜月一 IV	単	2011年2月	個展「かはたれ時 一睦月一」 アートスペース アルテポルト (札幌市)	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋 ポリエステル繊維
129. かはたれ時 一霜月一 V	単	2011年2月	個展「かはたれ時 一睦月一」 アートスペース アルテポルト (札幌市)	彫刻 材質: パラフィン、蜜蝋 ポリエステル繊維
130. 相互作用	単	2011年3月	インタープレイ、 [タニグチアカシ+フジ モトカズヒコ] 茶廊法邑 (札幌市)	インスタレーション 材質: 紙、マスキングテープ
131. 端緒	単	2011年5月	抽象彫刻 30 人展 一北の作家たち一 本郷新記念札幌彫刻美 術館 (札幌市)	彫刻 材質: 鉄、鉄粉、塩水、紙
132. 卯の刻	単	2011年7月	Plus 1 Condensation コンチネンタル ギャラリー (札幌市)	インスタレーション 材質: パラフィン、韓国紙
133. 端緒と前兆	単	2011年8月	記憶の循環 樽前小学校 (苫小牧市)	インスタレーション 材質: 学校机の天板、木賊 (トクサ)
134. 私的端緒	単	2011年9月	茶廊法邑開廊 7 周年 記念展 茶廊法邑 (札幌市)	彫刻 材質: 鉄、鉄粉、塩水、紙

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 135. 野槌	単	2011年9月	ハルカヤマ藝術要塞 春香山屋外スペース (小樽市)	インスタレーション 材質: 人工芝、紙、池
136. 端緒	単	2011年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: 鉄、鉄粉、塩水、木
137. 端緒	単	2011年11月	さっぽろアートステージー ART STREET- 札幌駅前通 地下歩行空間	インスタレーション 材質: 割竹、和紙、鉄、編紐
138. 端緒	単	2011年11月	抽象・具象彫刻 60 人展 - 北の作家たち- 本郷新記念札幌彫刻美術館 (札幌市)	彫刻 材質: 鉄、鉄粉、塩水、紙
139. 端緒	単	2011年12月	レタラ 1 周年記念 「札幌のアーティスト 50 人」展 ギャラリーレタラ (札幌市)	彫刻 材質: 鉄、鉄粉、塩水、木
140. 私的端緒	単	2012年1月	アルテポルト 2012 寄港展 アートスペース アルテポルト (札幌市)	平面作品 素材: インク、パラフィン、土
141. The origin	単	2012年4月	意識の形 Plus1 meets Deagu Art space purl 韓国 大邱	インスタレーション 材質: 圧縮袋、衣服、紙
142. 端緒・陽光	単	2012年8月	SAG企画展 サッポロファクトリー デンタルクリニック (札幌市)	インスタレーション 材質: パラフィン、韓国紙 窓のないスペースの壁面に縦40cm× 横300cm程の長方形に配置した窓・陽 光をイメージした平面作品
143. 端緒・潜	単	2012年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: 鉄、鉄粉、塩水 鉄で組んだ作品台状の作品で、天板 部分が鉄粉と塩水で固着させた、ひ び割れ状の造形。地中に潜む、見え ない「力」とその「影響」を表現し た作品
144. 端緒・再生	単	2012年11月	個展「端緒・再生」 喫茶 いまあじゅ	彫刻 材質: パラフィン、韓国紙 喫茶店の壁面に 5 種類の長方形を水 平、垂直だけ条件にランダム配置し た作品。四角く入り込んだ光のよう な、窓のような状態で別の空間、新 しい時間を想起させる事を目的に表 現した作品

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 145. 端緒・多端	単	2012年12月	レタラ 2 周年記念 「札幌のアーティスト 50 人」展 ギャラリーレタラ (札幌市)	彫刻 材質: 鉄粉、塩水 鉄粉を塩水で錆びさせて固着させた直方体の作品。上面は緩やかな曲面の中に 30 個程の小さな穴があり地中から沸き上がった「力」の形態化を目指した作品
146. 仮面	単	2013年 2 月	500m 美術館 Hokkaido Art Map ギャラリーレタラ企画 Persona 50- 仮面を通しての自画像」 (札幌市)	彫刻 材質: 紙粘土、アクリル塗料(シルバー)、ボルト、ナット 与えられた定形の顔型を自由に造形、彩色を施した作品。シルバーの塗装で無表情な堅さのイメージを高め、更に顔の左右(両方とも上から下まで)に埋められたボルト, ナットで硬質な感情を表現。
147. 端緒・支柱	単	2013年8月	Plus 1 Naive Conversation コンチネンタル ギャラリー (札幌)	彫刻 材質: 鉄粉、塩水、鉄丸棒 鉄粉を塩水で錆びさせて固着させた直方体とグニャグニャに曲げた鉄の丸棒を組み合わせた作品。3個組の作品で、壁面展示(高さ160cm程の位置)された直方体3つから床面に伸びた丸棒が、微妙に支えているような、支えられているような、曖昧な関係を探った作品。
148. 端緒・起点	単	2013年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: 鉄粉、塩水、鉄丸棒 鉄粉を塩水で錆びさせて固着させた直方体とグニャグニャの曲げた鉄の丸棒を組み合わせた作品。床置き of 直方体から上に伸びた1本の丸棒が途中から下を向き、直方体を斜めに傾くまで床面を押し、伸びるような作品。双方の力と反発力のバランスを探った作品
149. 端緒・2014S	単	2014年1月	レタラ 3 周年記念 「札幌のアーティスト 55 人」展 ギャラリーレタラ (札幌市)	彫刻 材質: コーキング用シリコン 硬質な人工芝の奥までシリコンを流し込み、硬化する前に、段階的な引き剥がしを施す。弾力を持った材質の崩壊する状態を形としてどう残せるか、試行した作品。壁面展示の直方体作品
150. 雪の音・再生	単	2014年2月	帯広コンテンポラリー アート 防風林アート プロジェクト 2013~14 空港線沿い防風林 及び雪原 (帯広市愛国町)	立体造形 材質: 雪 低温の中、シャーベット状の雪を円筒状に作り、雪が吸収した音の開放を試みた作品。外径80cm, 内径50cm, 長さ 5 m の円筒を一方向に吹く強風と直角に設置し、風により重低音の出る作品

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 151. 端緒・2014	単	2014年2月	帯広コンテンポラリーアート 防風林アート 参加作家作品展 帯広市民ギャラリー A1-2	立体造形 材質: コーキング用シリコン 120cm×160cm、厚み3cmの板状の作品で、前述の2014Sと同様に硬質人工芝から規則的に流し、型をとったもの。帯広郊外の広大な農地の縮小版にも見えるが其々の凹凸が造形的に成立するように配慮した。実寸でも縮小でも成立するマチエールを探った作品。
152. Celebrate	単	2014年2月	500m 美術館 Vol. 10 「Re:送っていただけませんか?」 500m 美術館 地下鉄東西線地下コンコース「大通駅」 (札幌市)	立体造形 材質: 札幌で調達できる「素材」を送ってもらい、作品化したものを送り返すプロジェクト。全国から十数名の参加。ここでは普通の針金を使い、1.5m四方の水引を制作。必要以上に大きくかつ針金そのものの味気ない色そのままに展示。不特定多数の人が見るところで、「誰に送られるものなのか」を考えてもらう作品として提示した。
153. 畏怖	単	2014年4月	500m 美術館 Vol. 11 北の脈-North Line- 500m 美術館 地下鉄東西線地下コンコース「大通駅」 (札幌市)	インスタレーション 材質: シュレッダー紙片、塗料 素材に個人情報を粉砕した大量の紙片を改めて板状に漉き直したものを使用。そこに時代を経るにつれて、忘れ去られた架空の生き物の名を印字。個人と社会の深化具合を考えた作品。
154. 端緒・動揺	単	2014年7月	Sapporo Conception 札幌現代アート交流展 2014「レタラ野外前線」 ギャラリーレタラ屋外 隣地(札幌市)	インスタレーション 材質: 漁業用ロープ、砂利 ある強大なエネルギーで激しく揺さぶられた地面のように、ある形が浮き上がり、はみ出した状態を制作。規則やルールの有無によって変わる違和感のある「結果」を表現した。
155. 現象界・滲	単	2014年8月	Plus 1 間・IN BETWEEN コンチネンタル ギャラリー (札幌市)	インスタレーション 材質: シュレッダー紙片 ワイヤーメッシュ 「間」をテーマに展開したグループ展での制作。シュレッダー紙片と接着剤、水分を混合させた物を型の中に格子状のワイヤーとともに充填し固定した物。水分等により、展覧会会期中にワイヤーから線状の錆が滲み増殖し続けた。時間の経過とともに「影響」と「経験値」の考察を試みた作品

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 156. 端緒・波	単	2014年9月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	立体造形 材質: 鉄アングル、異形鉄筋、鉄粉、 塩水 鉄アングルで組んだ、作品台状の作 品。天板には、鉄粉と塩水を混ぜた もので、波形を形成し、3cm上にその フォルムと同形態を266本の鉄筋の 先端で形造り、威力の詰まった波を 表現した作品
157. Worldly Desires	単	2014年11月	光州・北海道交流展 国立博物館 (韓国・光州広域市)	立体造形 材質: 美術情報冊子, 各種ボルトナッ ト。 タイトルの訳は「煩悩」。 様々なアート情報を掲載した冊子を 108枚分(4Pものを27冊)重ねて、 108個の貫通穴を、108セットのボル トナット(3種類)で固定。様々な 「欲求」を封印するかたちで逆に「表 現」を試みた作品
158. 108	単	2015年1月	レタラ4周年記念 「札幌のアーティスト 50人」展 ギャラリーレタラ (札幌市)	立体造形 材質: 美術情報冊子、ステンワイヤ ー 幅広い表現情報を掲載した冊子を 108枚分(4Pものを27冊)重ねて、 108個の貫通穴をステンレスのワイ ヤーで規則的に編み込んで固定。圧 力の差で有機的な歪みが入り込み、 意図していない変質を探った作品
159. 現象界・圧	単	2015年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	立体造形 材質: 白御影石、鉄粉、塩水 石を割る時、穴を開け、その穴に物 理的な圧力(せり矢、発砲セメント など)を加えて割るが、その状況を 別物で再現してみたもの。鉄粉が錆 びていくときに膨張する現象を使い 「圧力」の再現を試みた。
160. 現象界・滲 リメイク	単	2015年11月	道展90周年企画展 北海道立近代美術館 (札幌市)	立体造形 (組作品から単体へのリメイク) 材質: シュレッダー紙片 ワイヤーメッシュ 「間」をテーマに展開したグループ 展での作品を単体へ置き換えたも の。 シュレッダー紙片と接着剤、水分を 混合させた物を型の中に格子状のワ イヤーとともに充填し固定した物。 水分等により、展覧会会期中にワイ ヤーから線状の錆がしみ増殖し続け た。時間の経過とともに「影響」と 「経験値」の考察を試みた作品

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 161. 現象界・圧 リメイク	単	2015年11月	北海道・韓国美術交流展 コンチネンタル ギャラリー (札幌市)	立体造形 材質: 白御影石、鉄粉、塩水 道展での作品に、その後 塩水を足し、錆びの密着を強め、石まで錆を染み込ませたもの。時間の経過をプラスすることで、極めて「極低速な圧力」を考え直した作品
162. 現象界・溜	単	2016年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	立体造形 材質: コンクリート、鉄粉、塩水 石よりも浸透の可能性が高いコンクリートに、これまでの鉄錆を併せたもの。展示までの2ヶ月間、風雨にさらし、浸透の度合いが予想を超え、「現象」の密度を深められた作品。
163. 現象界・誕	単	2016年12月	個展・CUBE 展 北海道銀行ライラック ギャラリー	インスタレーション (組作品から空間造形へのリメイク) 材質: シュレッダー紙片 ワイヤーメッシュ 「間」をテーマに展開したグループ展での作品を空間造形へ置き換えたもので、部屋を閉め切った状態での企画展へ、個展として出品。成型された単体〈一片80cmの立方体〉の傍らに、シュレッダー紙片を大量に配し、その中から改めて同サイズの立方体を作り出される様を再現。周りを歩くと紙片が散らばるため、閉め切った空間での企画に考慮した表現を試みた。鑑賞はガラス越しとなり、必要以上の関心を得、殆どの人がガラス面に張り付くような鑑賞であった。立体の学生には授業の一環で、「使われた紙片は、この段ボール箱何箱分か」を問うと、ほぼ1/10の答えしか返らず、小サイズ物の総量の認識や立体造形物のスケールなどに再考を与えられた展示となった。
164. 現象界ー虚ー	単	2017年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	立体造形 材質: シュレッダー紙片、鉄 別に使われる鉄板のサイズを合わせる為に、外側5mmカットして、余った外枠(不必要になった物)を使用した作品。外枠2枚を微妙にずらし、台座(やはり不必要となった個人情報)に中心を外し、斜めに配置。鉄枠からは錆が台座の紙に徐々に浸透していく状態。秩序を意識しつつも、劣化し混沌をはらむ状況から、あるはずだったものやあるべき状態を想起させる事を探った作品。

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 165. 現象界 ー秩序と混沌ー	単	2017年10月	記憶素子展 ー丸山 隆と教え子たちー 本郷新記念札幌彫刻美 術館(札幌市)	立体造形、インスタレーション 材質：シュレッダー紙片、単管パイ プ 恩師を取り巻くように数十人の教え 子が作品展開したグループ展での一 作。前出のCUBE展 同様、80角の立方 体（今回内部には単管パイプ25本が 等間隔に固定）と崩れ落ちた同量の 紙片で構成。一見整然と規則作られ た立方体では会期中鉄パイプから 徐々に広がっていく錆が目立ち始め る。一方、無造作に崩れた紙、パイ プ、には時間とともに思考が働き、 秩序のようなものが想起され始め る。時間の経過により現実も逆転し てしまう一つの状況を提示した作 品。
166. 現象界ー秩序ー	単	2017年12月	レタラ 7 周年記念 「札幌のアーティスト 50 人」展 ギャラリーレタラ (札幌市)	立体造形 材質：シュレッダー紙片、単管パイ プ 前作のミニマル版で3本のパイプ を紙片の中に埋没させたもので、前 作より期間中に錆が浸透・拡大して いった作品。初日、整然とした直方 体が会場の乾燥した空気や紙片に染 込んだ水分により、展示中にやせた り、毛羽立ったり変化をしながら、 劣化していく様を社会の秩序になぞ らえた作品。
167. 現象界ー廻ー	単	2018年6月	つながろう展 札幌駅前通 地下歩行空間	立体造形 材質：シュレッダー紙片、異形鉄筋 「時間軸」を統一テーマにしたグル ープ展への参加作品。 台状に固めた紙片の直方体上に径70 c mの螺旋状の鉄筋が上昇と降下を 繰り返す形態。結露から滴り落ちた 錆など、何かしらの形跡を残しなが ら、巡り廻るイメージで、微妙でい びつな軌跡を辿りながら、途切れる 事無く、どこか意図的につなが合わ されるような、印象を探った作品。
168. 現象界ー包ー	単	2018年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	立体造形 材質：シュレッダー紙片、異形鉄筋 円柱に固めた細紙片の周辺を円形に 束ねた鉄筋で覆い、何かしらの「範 疇」を考えた作品。素材の強弱（紙 と鉄）と構造の強弱（無垢の塊と棒 材の線的構造）が相反する関係で構 成。双方とも劣化する中で、何かに 属する、また何かを取り込む状況が、 似通った存在感を持ち、差異が取り 消されるような「範疇の変質」の実 感を探った作品。

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 169. 現象界一固一	単	2018年12月	帯広コンテンポラリー アート 2018「河口」展 W e b 上での発表	インスタレーション 材質: 貝殻、標本瓶、夜行塗料 「河口」をテーマとした展覧会への 参加作品。海岸線を数年に数メー トルも変化させる、生きた場所である 河口。それに、呼応するかのように、 殻だけになってからも砂に埋もれたり、 現れたりを繰り返す貝。 認識 の強調のため夜行塗料を塗布し、固 定のため標本瓶に封入した作品。 また存在の曖昧さを求めるため、展 示はWeb内のみでの発表とした作品。
170. 現象界一再一	単	2019年 1 月	レタラ 8 周年記念 「札幌のアーティスト 50 人」展 ギャラリーレタラ (札幌市)	立体造形 材質: シュレッダー紙片 紙片を径23 c m×厚み3 c mの円盤 に固め、φ 5 m mの穴を無数に穿ち、 一箇所再生を意図する新しい紙片 が内側からはみ出すようにセット し、ほころびから再構築の状況を「社 会事象」になぞらえ混沌からの再生 を考えた作品
171. 現象界一廻一	単	2019年8月	大田国際美術交流会& 札幌(北海道)交流展 北翔大学北方圏学術情 報センター	立体造形 材質: シュレッダー紙片、異形鉄筋 「時間軸」を統一テーマにしたグル ープ展への参加作品のリメイク作 品。台状に固めた紙片の直方体上に 径70 c mの螺旋状の鉄筋が上昇と降 下を繰り返す形態。結露から滴り落 ちた錆など、何かしらの形跡を残し ながら、巡り廻るイメージで、微妙 でいびつな軌跡を辿りながら、途切 れる事無く、どこか意図的につなぎ 合わされるような印象を探った作 品。
172. 現象界一再生一	単	2019年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	立体造形 材質: シュレッダー紙片、異形鉄筋 紙片を径55 c m×厚み5.5 c mの円 盤に固め、周辺を円形に束ねた鉄筋 で覆い、φ 8 m mの穴を無数に穿ち、 数箇所から新しい紙片が内側からは み出すようにセットした作品。「あ る範疇」に起こった崩れからの再構 築状況を「社会事象」になぞらえ、 混沌からの「治癒」を考えた作品

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 173. 「現象・不在・影」	単	2019年11月	個展「現象・不在・影」 ギャラリーレタラ (札幌市)	インスタレーション 材質: 木材、畳表 影の見せ方や在り方、影のコントロールではなく「物が在る」ところから見えてくる「影」の定義の考察という点から考えた作品。黒く塗られた「内」を意図した畳表を施した台の周辺に「外」を意図した、同じく黒塗りの片方の靴(木彫) 100個をランダムに配置。空間自体が半分「影」の範疇に属していったような、躊躇する実態(人)の気配を「妄想風景」として表現した空間作品
174. 三人のダーム	単	2020年1月	レタラ9周年記念 「札幌のアーティスト 50人」展 ギャラリーレタラ (札幌市)	彫刻 材質: 木材(セン・シナ・カツラ) オペラ「魔笛」に登場する3人のダーム(夜の女王の侍女)をモチーフにイメージ化した作品。真っ黒な3種類のブーツ(木彫)を三つとも後ろ向きに並べて配置した作品。闇や影をまとい、怪しさの中にも凜とした有り様を3種類のブーツ・配置に込めて表現した作品。
175. 現象界一触一	単	2021年1月	レタラ10周年記念 「札幌のアーティスト 50人」展 ギャラリーレタラ (札幌市)	彫刻 材質: セメント 耐水加工した厚紙で型を作り、セメントを流し込んで作った作品。厚みが25mmと薄いため、形態を維持させるため、スタッフ(補強用繊維)を張り込み、細部まで意図的に作り込んだ。今後、更に薄いものや細かな部分を有した形の獲得のための試行を深めるきっかけとなった。
176. 現象界一浸一	単	2021年7月	第95回記念道展- 会員・会友展- 大丸藤井セントラル スカイホール (札幌)	彫刻 材質: セメント・石膏 前作の発展形のセメント流し込み成形作品。同じような成分の石膏の塊を埋没させた時、セメントの通常の変化とは違った色やマチエールが生じ、異素材との相性やマッチングの効果探求を深められた。またそれ(自然がもたらす結果)に対する立場としての人工的加工を施し、素材それぞれが補い合う、単体での構成的造形を特に深め、探った作品。

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(その他) (出品) 177. 現象界ー陥ー	単	2021年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: セメント・石膏・鉄粉 セメントと石膏の融合作品。セメントの固まり方には、骨材やセメント成分、水の重さ等により、表面に想像不可能かつ表現上効果的な現象が派手に作り出される。偶然の産物ではあるが、陶芸作品の釉薬の表情などに通ずる魅力の効果的採用や意識的発掘が展開された。側面は人工的にダイヤモンドカッターでスリットを無数に入れ、破損も含めて外圧の意味を高める役目を持たせ、自然の表情を際立たせた。
178. 現象界ー歪ー	単	2022年 1月	2022 ギャラリーレタラ 「新・札幌のアーティスト 50 人展」	彫刻 材質: セメント・石膏・酢酸ビニール・木集成材 今回は一升升を基本モチーフに与えられたテーマ展。セメントは薄く塗り付けると、ヒビ割れや剥離が起こり、イメージの維持が難しい。そのため、酢酸ビニールを3割混合し、強度と柔軟さを与え、作品の仕上げ材として用いた。形態は升の内側の空間が、斜めに傾いた様な、また上下が狂い、平衡感覚を無視した様な、そんな空間の歪みを入り込ませ、外側の正方形をも狂っているかの様に、想起させた表現を試した作品。
179. 現象界ー膨ー	単	2022年9月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: セメント・石膏 今回の制作にあたっては「水、攪拌、振動」をポイントに絞って試行した。 円形の型に流し込む際に、水との混合比率を変えたセメントを使用し、硬化の変化を探った。完全硬化の時間が変わることによって、ヒビの発生が誘発され、コントロールの可能性が見られる。途中、殆ど攪拌しないセメントも混ぜたが、「だま」になった形状が、予想をうわまる表情も得られた。また流し込みの都度、振動を与え、気泡やモルタルのヤニを浮上させることで、マチエールの有効的な変化を現せられた。

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(その他) (出品) 180. 様相	単	2023年8月	北海道のアーティスト 50 人展 レタラ・スペース (札幌市)	彫刻 材質: 榛の木、グラファイト、鉛筆 チェーンソーで、不特定に平面的なカットを繰り返し、そこに巻き這わせた1本のロープが軌跡を残す。 そこを丸ノミでえぐり、凹凸を連続させる。平面と平面の稜線、「えぐれ」と「えぐれ」の稜線が絡み合い、ものの様相を紡ぎ出す。 偶然と必然が横断し、共有する不確定で構造物のような物を生んだ。
181. 現象界ー填ー	単	2023年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質: セメント、石膏、墨汁 普段の構造構築から形作りへの工程から今回は形作りを排除し「現象」そのものを表現の対象とした。 作業自体から成り立ってくる「状況」に最低限の操作を加え、物の在り方を、能動的な意味づけに変え「存在」について掘り下げを行った作品。 意図的な作業の中に、入り込んでくる偶然が「現象」に与える価値を、どう掬い取れば、表現として成立するのか を考察。
182. 所在	単	2024年1月	北海道のアーティスト 50 人展 レタラ・スペース (札幌市)	彫刻 材質: 御影石、松、グラファイト 「場所」の定義を、一つの石の配置から考えた作品。 一箇所突起を付けた、ほぼ球体の御影石を、朽ち枯れた輪切りの松の上へ配置し、「個」の立ち位置を探る。 斜め上方向を指す突起の方向と、松の円盤との位置関係。 円盤に入ったおおきなヒビと石のズレが起こす微妙な空間の揺れを分析した作品。
183. ハコニナリタイ	単	2024年8月	北海道のアーティスト 50 人展、 レタラ夏 箱展 レタラ・スペース (札幌市)	彫刻 材質: 鋳造アルミ、塩化ビニール 10cm四方形程度のアルミの立方体（枠のみ）とその外側を覆う四角い袋状の塩化ビニール箱のようで、箱ではない、ただ箱になったつもりの「枠」と「膜」が箱より魅力的で、容器のような、造形物。

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(その他) (出品) 184. 現象界一対一	単	2024年10月	北海道美術協会展 札幌市民ギャラリー	彫刻 材質：セメント、石膏、墨汁 これまでの平たい作品の水平面展示から、表裏を設けた厚みのある板状の作品を立てた展示。表にも裏にも違う場面で出来た石膏の円盤を配し、間の厚み部分だけ表裏を繋げるかのような、または分断するかのようなダイヤカッターで無数に刻んだ刻印。セットでなくとも対にならざるを得ない状況とは何か を探った作品
185. 様相一堆一	単	2024年11月	引出しアート展 地域活動拠点 Popke (帯広市)	彫刻 材質：陶、グラファイト、アクリル樹脂 容器内の「どべ」（液体粘土）を強制的に乾燥させ、ひっくり返し、さらに強制乾燥。容器の底の形状により、返した乾燥どべ の上部は放射状にヒビ割れ、想定外の形に欠け落ち、思いがけない形状に。窯で焼きしめ、テラコッタにした作品。石膏やセメントにおきたクラック（ヒビ割れ）とは少し違った有機的な「欠け」が形として可能性を秘めた「もの」として成立した作品。今後、再度その「偶然」のコントロールを欲するきっかけとなる表現。
186. 様相一縮一	単	2025年1月	北海道のアーティスト 50 人展、「冬展」 レタラ・スペース (札幌市)	彫刻 偶然と必然が混在する「形」の中で、面と線の在り方を考えた作品。 不特定・ランダムにカットされた「面」が、稜線を残して、後退、劣化・収縮を続け、凹と凸に分かれていく。稜線は一回り小さくなった塊の「外枠」となり、別な空間を取り込み始める。時間が微妙に歪み続けるかのように・・・
(その他) (社会活動) 1. 野外インスタレーションプロジェクト	共同	1998年9月	岩見沢彫刻アートキャンプでの構想コンセプトの構成指導を数名の講師と共同指導 岩見沢青年の家	アメリカ人2名を含め、日本各地からの参加者計10名の参加のもと、岩見沢市内での架空の大型彫刻の設置を想定した、構想立案プロジェクト。地域の歴史的、産業的背景に着目し、岩見沢に必然的な仕組みを、彫刻的、造形的、ランドアートの視点から構想を立ち上げ、岩見沢市に提案、実現を試みるプロジェクトの構想を指導。

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(その他) (社会活動) 2. 雪像制作指導	共同	2004年2月 より以後毎年 現在に至る	札幌雪祭りにおいて市民雪像制作の指導を数名の講師とともに共同指導 社)札幌観光協会事務所 札幌雪祭り大通り会場	市民雪像が100基を超える時期(現在は80基程度)から、ある程度のルールが必要となり、制作ガイドラインの策定から、実技講習会、実制作指導を担当。暖気による事故から安全指標を立ち上げ、毎年更新し、天候の変化に伴った道具や指導方法の変化・向上を検討、それに従った制作指導と会期中の補修指導を実施。
3. 石彫技術講習会	共同	2009年2月	北海道美術協会展 地方展(移動展)(北網 圏北見文化センター)に おけるワークショップ 「札幌軟石で彫刻制作」 北網圏北見文化センター(北見市)	札幌軟石を素材に、思い思いの形を彫刻として表現。ノコギリやドライバー、鉄ヤスリなどで簡単に彫れる素材のため、大きめではあったが、2日間の制作で、磨きまで出来た人を含めて完成度の高い制作ができた講習会となった。
4. 造形ワークショップ	共同	2014年2月	北海道美術協会展 地方展(移動展)におけるワークショップ 「漉いた紙で造形」 北網圏北見文化センター(北見市)	紙の繊維(コウゾ)を用意し、いろいろなものに、貼り付け、乾燥ののち、剥がし、それを組み合わせて、様々な形に展開した。一般の方、20名程参加。 こちら側の予想をはるかに超える、ユニークな形を制作、提示。それぞれが刺激しあい、幅広い価値観の交流ができたワークショップとなった。
5. テラコッタ ワークショップ	単独	2017年11月	札幌芸術の森 佐藤忠良記念 こどもアトリエ	テラコッタ用粘土を使った頭部小作品の制作指導。新聞紙等を芯材とし、ある程度乾燥した状態から、芯材を抜き取り、3週間の本乾燥。その後焼成したものを参加者へ郵送。メインは小学生で保護者も含め、お互いを作る状態で、普段より「顔」をじっくり「見る」ことに予想以上の反応を見ることのできたワークショップとなった。
6. こども塑像 ワークショップ	単独	2019年8月	本郷新記念札幌彫刻美術館	本郷新の小作品をモチーフに、近隣小学校の課外授業的ワークショップとして実施。本郷新の小作品数点をモチーフとして、模刻を制作。「見たまま」を基本とするが、その通り以上に、感覚的な視点が強く、モチーフのイメージを児童独自の目線で再現する事を重要視した制作とした。結果それぞれの作品にオリジナルとは微妙に違った魅力を付加させられる塑像体験となった。

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(その他) (解説) 1. ヨリシロ	単独	平成22年9月	Plus! This Place 作品図録 p. 13	空間へのアプローチと「場」の関係について。素材と「場」の整合性について。
2. 作品と私	単独	平成24年9月	アルテポルト・ミニトークの記録 (15名の個展のアーティストトーク集) 発行: 公益財団法人 北海道文化財団 p. 35～p. 42	個展のトークの記録が中心。 2～3年続けた蜜蝋の作品に対しての「制作の背景」と「素材や方法の重点」を解説。更にその後の質疑応答とディスカッションの詳細な記録。
3. 現象・不在・影	単独	2019年12月	ギャラリー レタラでの個展「現象・不在・影」の会場揭示解説 兼配布用テキスト	インスタレーションとしての影の見せ方や在り方、影のコントロール、ではなく、「物が在る」というところから見えてくる、「影」の定義の考察を、内空間、外空間の要素から紐解いた解説テキスト。
(その他) (論文) 1. 「共同制作による空間造形の考察—彫刻と空間の関係—」	共著	平成29年3月	札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部紀要第47号 pp. 33-44	「公共空間における〈造形〉の役割と実際」の考察と、「地域連携において共同制作を通じた〈立体造形〉の展開」を探求。実際参加した2活動からの結果と課題、今後の活動へ繋げるものへと纏めたもの。